

#### 人と自然、人と人とをつなぐ里山 令和4年度 N0143 **淳** 2022(R4)7月号

NPO法人里山会

「SDGs未来都市」を目標に里山会公文名ファイブは活動を進めています。



# 令和4年6月度の活動









①6/4滝ヶ窪3段目小麦脱穀(電動脱穀機)この後、ゴミを飛ばし、籾を天日干しを行ない、乾燥した籾を 製粉して粉にする。そして、7月下旬にうどんづくりを行なう予定。②6/9仙郷の森多目的広場、6月に入り 雑草が大きくなり、刈払いを実施③6/26裾野市生涯学習センター学習室2 小学生親子親子体験学習 「里山ってどんなところ?」スライド使用して学習。また、ネイチャーゲーム「ノーズ」を実施。④滝ヶ窪4段 目花壇 グラジオラス・ヒマワリの花咲きそろう。今年は、10日ほど早いようだ。





6/30:昨年の6月に申請して頂い活動助成金「大塚商会ハートフル基金」助成元の株式会社大塚商会から女性社 員お二方が、仙郷の森を見学に来られました。短時間でしたが、活動場所、日頃の活動内容等を紹介させて頂き ました。

## 里山保全活動 令和4年7月度予定

#### ◎◎《親子体験学習》◎◎

◇日 時 令和4年7月24日(日) 9:30~14:00

◇集合場所・時間 裾野市生涯学習センター(2階調理室)9:15

◇活動場所 裾野市生涯学習センター(2階調理室)

◇活動内容 食農食育講座・うどんづくり

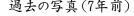
◇服 装 普段着

◇費 用 親子(500円)・子ども300円・大人500円

◇持 物 筆記具・マスク・エプロン

※参加者の方は7/20までに連絡をお願いします。

(090-2689-6913(須藤)





#### ◎◎昆虫・野鳥が集まる「仙郷の森づくり」参加者募集◎◎

○日 時 毎週木曜日○活動時間 10:00~14:00

◎集合場所:仙郷の森(多目的広場)◎対 象:森づくりをやってみたい方

- ◎活動場所 仙郷の森(多目的広場)◎活動内容 雑木・竹伐採片付け等・落葉広葉樹植樹
- ◎参加費 無料◎服 装 作業できる服装 ※道具はお貸しします。
- ②持 物 弁当・手袋・帽子・飲料水・マスク
- ※参加してみたい方で、木曜日以外に参加希望の方は須藤まで連絡をお願いします。090-2689-6913
- ※活動場所が分かりにくいので、参加者に後日、連絡します。

### 豊かな森は、自然からの、かけがえのない恵みです。

### 森と暮らし

木の家は、森と同じ。

世の中は、鉄やコンクリート、プラスチックなどの便利な新素材であふれています。なのに、日本人の8割以上が「木の家に住みたい」と思っているそうです。なぜでしょう?動物は木のない所では生きていけません。人間も、木に囲まれた所がいちばん気持ちよくて、健康に暮らせる場所だと本能で知っているのかもしれません。地球の目で見ても、木の家はとてもいいことをしています。森で大きくなる時に体にためたCO2を、そのまま大気中に出さないで、蓄えておけるのです。木の重さの約半分が炭素(たんそ)と言われていますから、その量は相当なもの。つまり木の家は、街にもうひとつの森をつくり、守っていくことと同じなのです。



《里山保全活動に参加しましょう》

#### 四季の言葉

#### 文月

文月の名は、七夕の笹に文を結びつけるところから、という説と稲が実り始めるところから、「含み月」を語源とする二つの説があります。(日本は米づくりの国です)

棚機月の名は、有名な牽牛と織姫の二人が、この夜だけ会えるという七夕伝説にちなんだものです(中国)

「野鳥・昆虫が寄ってくる森づくり」をNPO法人里山会公文名ファイブが仙郷の森で行なっています。是非、遊びに来てみて下さい。



地球は、人間だけが住むだけの場所ではない、動植物が 一諸に暮らす場所です。









